

1. 家族で話し合っ「うちどくの日」を決めよう。
2. 我が家の家読スタイルを話し合っ決めよう。
3. 家族で話し合っ読む本を決めよう。
4. ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
5. 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。
6. 我が家の家読の記録を残そう。
7. 家族の読書体験を語ろう。
8. 家庭文庫を作ろう。
9. 図書館に行こうデーをつくろう。
10. 家読の輪を広げよう。

うちどく.com より

～新しい本のしょうかい～

「こどもにすすめたい本2023」より

作品	作/絵/訳	発行年	出版社
あっちもこっちもこの世はもれなく	いとうみく/作 ころりよ/絵	2022	PHP 研究所
海をわたる動物園	いちかわけいこ/作 村田夏佳/絵	2022	アリス館
お山のライチョウ	戸塚学/写真・文 小宮輝之/監修	2022	偕成社
かず	神永暁/監修	2022	講談社
神社のえほん	羽尻利門/作	2022	あすなる書房
すごいゴミのはなし	滝沢秀一/文 スケラッコ/絵 萩原まお/絵	2022	Gakken
バスが来ましたよ	由美村嬉々/文 松本春野/絵	2022	アリス館
和ろうそくは、つなぐ	大西暢夫/写真・文	2022	アリス館
オオムラサキと里山の一年	筒井学/写真・文	2022	小学館
戦争をやめた人たち	鈴木まもる/文・絵	2022	あすなる書房
鳥は恐竜だった	鈴木まもる/作	2022	アリス館

◆令和5年9月

◆発行 山梨県教育委員会生涯学習課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

TEL 055-223-1772 FAX 055-223-1775

<https://www.pref.yamanashi.jp/shougai-gks/>



山梨県教育委員会「しなやかな心の育成プロジェクト」生涯学習課の取組はこちらから⇒

令和5年度版

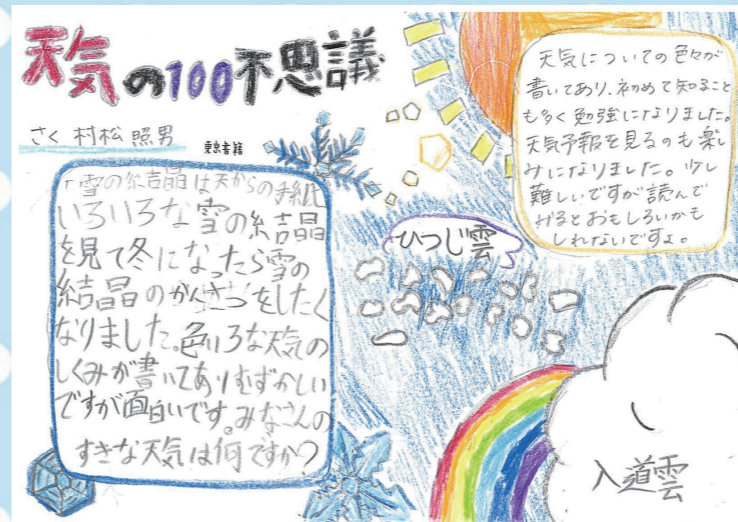
小学校3・4年生向け

家読100選

山梨県教育委員会
しなやかな心の育成プロジェクト

昨年度うちどくポップ展 - 優秀作品 -

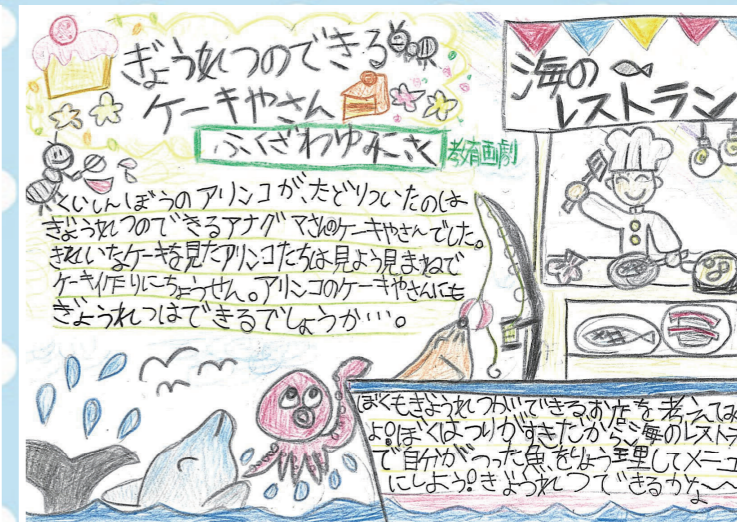
優秀賞



「天気100不思議」

(村松照男/著 東京書籍)

北杜市立高根東小学校 境井 焔さん



「ぎょうれつのできるケーキ屋さん」

(ふくざわゆみこ/作・絵 教育画劇)

南部町立栄小学校 原田 凌太郎さん

毎月

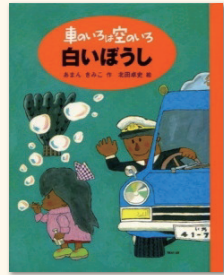
家族みんなでお家で読書

第1日曜日(家庭の日)と第3日曜日(青少年をはぐくむ日)を
家読デーとして、家族そろって読書をしましょう。

読書をきっかけに、家族のコミュニケーションを豊かに!!

★ ←読んだら、好きな色でぬってね！

リストの見方です



- ① 車のいろは空のいろ 白いぼうし
- ② あまきみこ／作 北田卓史／絵
- ③ ポプラ社 2000年
- ④ 子どものときに読んだことのあるお家の方も多いいのでは。今度はお子さまと一緒に楽しみませんか。

- ① ←作品名です
- ② ←作者名です
- ③ ←出版社名、発行年です
- ④ ←家読をするときのヒントです。ご家族で、本を読むときの参考にしてください！



★ **ちょっとだけ弟だった 幸太のこと**
東多江子／作 宮尾和孝／絵
そうえん社 2010年
捨て犬の預かりボランティアを始めた家族の物語。生き物を飼う責任について考えるきっかけになるかも。



★ **ねこさんかぞくのみどりのカーテン**
津田直美／作・絵
ブロンズ新社 2009年
作者一家が実際に育てた緑のカーテン。その様子を描いた絵本なので、我が家も挑戦！という家庭にぴったり。

★ **おじいちゃんが おばけになったわけ**

キム・フォップス・オーカソン／文
エヴァ・エリクソン／絵 菱木晃子／訳
あすなろ書房 2005年
大好きな人との悲しい別れ…。でも、あなたはこんなに愛されていたんだよと、伝えてあげたいときに。



★ **ポリーと はらぺこオオカミ**

キャサリン・ストー／作
掛川恭子／訳
岩波書店 1979年
昔話をもとにした楽しいお話集。お子さまの知らない昔話があったら、そのお話も教えてあげてくださいね。



★ **「和」の行事えほん (全2巻)**
高野紀子／作
あすなろ書房 2006～2007年
四季折々にお子さまと一緒にながめ、楽しみながら日本の行事を伝えていけたらいいですね。



★ **おひさまいろのきもの**
広野多珂子／作・絵
福音館書店 2007年
お母さんの立場で読んでも、子どもの立場で読んでも、きっと心が温かくなってくると思います。

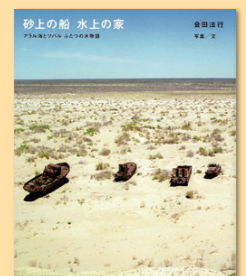
★ **ウェン王子とトラ**

チェン・ジャンホン／作・絵
平岡敦／訳
徳間書店 2007年
二人の母（お后とトラ）と王子の絆から、「愛」は憎しみや暴力に勝ることに気付いてくれたら…。



★ **エパミナダス**

東京子ども図書館／編
東京子ども図書館 1997年
「耳で聞く」楽しさが味わえるお話を集めた本です。ぜひ、読み聞かせをしてあげてほしいと思います。



★ **砂上の船 水上の家**
会田法行／写真・文
ポプラ社 2010年
時には環境問題についてお子さまと話をしてみませんか。写真が静かに、でも、力強く語りかけてきます。



★ **1つぷのおこめ**
デミ／作
さくまゆみこ／訳
光村教育図書 2009年
毎日、倍々に増えていくお米の数。だんだん大きくなっていく数字と一緒に数えながら読んであげてください。



★ **帆かけ舟、空を行く**
クエンティン・ブレイク／作
柳瀬尚紀／訳
評論社 2007年
最後に、帆かけ舟はどこに向かったのでしょうか…。それぞれが自分の思いを話し合ってみませんか。

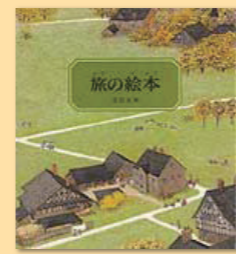
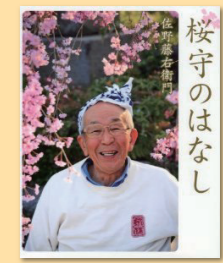
★ **赤ちゃんのはなし**

マリー・ホール・エッツ／文・絵
坪井郁美／訳
福音館書店 1982年
きょうだいが生まれてくるときなどに、ぜひ。家族と一緒に、命の不思議と大切さを感じてくださいね。



★ **桜守のはなし**

佐野藤右衛門／作
講談社 2012年
春はもちろんですが、きっとこれからは夏や秋のお散歩のときも、桜に目がいくようになるのでは。



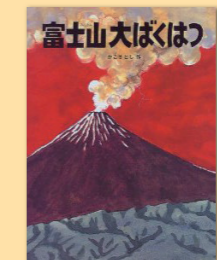
★ **旅の絵本 (1～8)**
安野光雅／著
福音館書店 1977～2013年
風景の中に散りばめられた史跡やお話の数々。おとなが案内してあげると、きっと旅が一段と楽しくなります。



★ **じごくのそうべえ**
田島征彦／作
童心社 1978年
おとなも童心に戻って絵本を楽しんでみませんか。きっと、みんなで大笑いできると思いますよ。

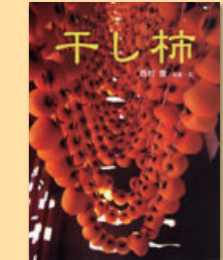
★ **富士山大ばくはつ**

かこさとし／作
小峰書店 1999年
せっかく山梨に住んでいるのですもの。世界文化遺産の富士山のこと、もっとみんなで調べてみませんか。



★ **干し柿**

西村豊／写真・文
あかね書房 2006年
山梨の特産品の干し柿。秋には家族みんなで干し柿づくりを楽しんでみてはいかがでしょうか。



作品	作/絵/訳	発行年	出版社
セミの一生	橋本治二/文 佐藤有恒/写真	2005	あかね書房
やかまし村の子どもたち	アストリッド・リンダグレン/作 大塚勇三/訳	1965	岩波書店
オオカミの森 旭山動物園物語	小菅正夫/文 あべ弘士/絵	2009	角川書店
博物館の一日	いわた慎二郎/作・絵	2012	講談社
子どもに語るアラビアンナイト	西尾哲夫/訳・再話 茨木啓子/再話	2011	こぐま社
みんなあかちゃんだった	鈴木まもる/作	2000	小峰書店
吉四六さん	小澤昔ばなし大学再話研究会/再話 小澤俊夫/監修 二俣英五郎/絵	2011	小峰書店
プレゼント	おとたけひろただ/ぶん さわだとしき/え	2000	中央法規出版
3びきのかわいいオオカミ	ユー・ジョン・トリビザス/文 ヘリン・オクセンバリー/絵 こだもとこ/訳	1994	富山房
わすれられないおくりもの	スーザン・バーレイ/さく・え 小川仁央/やく	1986	評論社
ドンブリ山のやまばあさん	富安陽子/作 大島妙子/絵	2002	理論社

このリストには、「子どもと一緒に読みたい本、友だちや家族に読んでほしい本」について、山梨県内の方々からご応募いただいた作品ものせています。